

七夕飾り



今年も院内に七夕の飾り付けがされました。夏の始まりを告げる風物詩ですね。皆様の願いが叶いますように…

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



患者満足度調査を実施します

患者さんのご意見を病院運営に反映させ、医療サービスの質の向上を図ることを目的に、下記日程で調査を実施させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

実施日：7月27日(火)～29日(木)

実施場所：各科外来

※病棟においては7月27日(火)～8月2日(月)に実施させていただきます。



火災総合訓練を行います

病棟での火災発生を想定した避難誘導や発生時の初期消火活動の訓練を実施します。今年の訓練場所はF4病棟を予定しています。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時：7月19日(月)
17:30～18:00



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日時：7月21日(水) 10:00～12:00

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!?これって…
認知症?

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日時：7月29日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日 時：7月8日(木) 13:00~16:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

対 象：患者さんご家族

おしゃべり会「じゃがいも」



同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？
おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日 時：7月15日(木) 13:30~14:30

場 所：Web開催

内 容：Web会議ツールを使用して、Web上でお話をいたします。
「Cisco Webex Meetings シスコウェブエクスマーケティング」を利用します。Web通信ができる端末をご用意ください。開催日前日までに招待メールをお送りいたします。端末機器、方法等、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

参加費：無料（Web通信に伴う費用につきましては、ご利用者様ご負担）

申込み：がん相談支援センター(053-439-9047)へお電話にてお申し込みをお願いします。メールアドレス等をお伺いします。

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電 話：053-439-9047

季節のレシピ

栄養課通信 7月

～旬の食材「なす」～

なすの旬は7~9月です。なすには身体にこもった熱を冷やす働きがあると言われていいます。皮の色素であるアントシアニンには抗酸化作用があります。なすを選ぶときは皮の色が濃い紫色、ハリと光沢があり実がぶっくりと膨らんでいるもの、とげがピンと立っているものが良いでしょう。今回はなすと豚肉を使った、調味料を入れレンジで加熱するだけの簡単レシピを紹介します。

簡単！旬のレシピ

おすすめメニュー

「なすと豚肉のレンジ蒸し」

をご紹介します

《栄養価1人当たり》

エネルギー	199 kcal
たんぱく質	11.5 g
脂質	15.6 g
食塩相当量	0.7 g

2人分

なす	2本(160g)	★飾り用 葉ねぎ…適量 かつお節…適量 いりごま…適量
豚肩ロース薄切り肉	120g	
A	めんつゆ(2倍濃縮) ……………大さじ1・1/3	
	水……………大さじ1・1/3	
	ごま油……………小さじ2	
	おろし生姜……………適量	

作り方

- ① なすはへたをとり、乱切りにする。豚肉は幅3cmくらいに切る。
- ② 耐熱容器にAを入れて混ぜ、豚肉を加え調味料とからめる。その上になすをのせる。
- ③ ②にふんわりとラップをかけ、電子レンジで約7分加熱する。肉にしっかりと火が通ったらよく混ぜて器に盛る。
お好みでねぎ、かつお節、いりごまをのせる。

★アレンジレシピ★

豚肉をツナ缶や鶏肉に変えても美味しくできます。トマトやピーマンなどの旬の野菜を追加したり、麺にのせて食べるのもおすすめです。

栄養課 管理栄養士 井上 久実

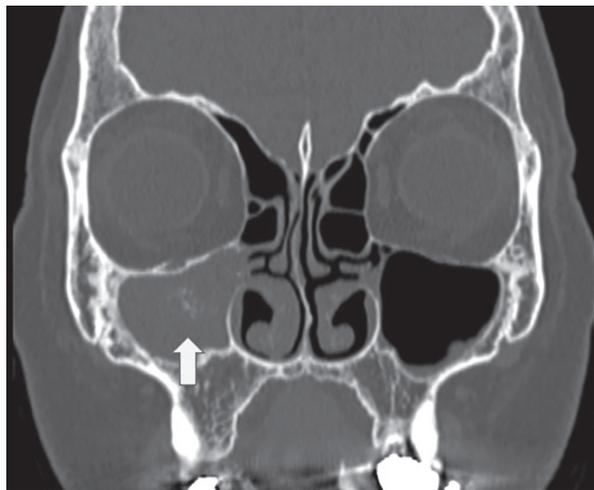
真菌性副鼻腔炎について

耳鼻咽喉科
のだ よしひろ
部長 野田 和洋

副鼻腔炎と言っても色々な種類の副鼻腔炎があります。今回は真菌性副鼻腔炎についてのお話です。自覚症状としては、片側の鼻からの膿性鼻汁が多いです。頬部の痛みや腫脹が生じることもあります。大半はこのような副鼻腔に限られた炎症でとどまることが多いですが、解剖学的に副鼻腔は眼球や脳に近いため、時に視力障害（失明に至ることもある）や髄膜炎（命にかかわる場合もある）を呈することもあるため注意が必要です。

診断のためにはCTを撮影します。真菌性副鼻腔炎は、通常片側に生じることが多いです。副鼻腔の影の中に、石灰化を反映するモザイク状の白い影が見えるのが特徴です。

治療は基本的に手術です。内視鏡における手術で副鼻腔と鼻腔をつなぐ穴を広げ、その副鼻腔内に入っている真菌を摘出します。内視鏡だけで真菌を摘出する



視野が確保できない時には、歯肉部を切開する手術も併用します。抗真菌剤（カビに対する薬）は効果が乏しいため、通常投与されることはありません。

真菌性副鼻腔炎の原因となる真菌は体に元々存在していますが、通常炎症は起こしません。しかしながら御高齢の方、糖尿病の方、ステロイド剤や免疫抑制剤を内服しているなどの免疫力が落ちている方が真菌性副鼻腔炎を生じやすいと言われます。片側の膿性鼻汁がなかなか治らない方は、一度耳鼻咽喉科を受診して頂くことをお勧め致します。



今月の部門紹介

耳鼻咽喉科



わかりやすい説明を心掛け、
最適な治療を提供できるよう
診療に当たっています。

当科では耳、鼻、のど、頸部の疾患の治療を行っています。画像検査や薬の投与などの内科的な側面と、手術を行う外科的な側面を併せ持っており、後者を重視しながらバランスの取れた医療を目指しています。手術として具体的に行っているものは、耳では鼓膜切開術や鼓膜チューブ留置術、鼻では内視鏡下鼻副鼻腔手術、のどではアデノイド切除術・口蓋扁桃摘出術や声帯ポリープ切除術、頸部では甲状腺切除術やリンパ節摘出術などです。対象となる患者さんが幅広い年齢層に渡るのも当科の特徴です。それぞれの患者さんのニーズも考慮しつつ、引き続き地域医療に貢献して参りたいと考えております。



病院で働く人たち

言語聴覚士



私たちはリハビリテーションの中で、話すこと（失語症、運動障害性構音障害）や食べること（嚥下障害）、注意力や記憶力の問題（高次脳機能障害）やお子さんの発達に関わっています。人が生きていく上でとても大切なことを担っているという気持ちで、「いまできないことをできるようにする」だけでなく「できないことがあっても、満足して生活できる」ことを目標に、対象となる方々のお手伝いをしています。



たかぎ だいすけ
高木 大輔

看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）